

# アメリカ カリフォルニア大学リバーサイド校

[2017年4月～2017年5月分]

現代政策学部 2年 加藤 聖吾



皆さんこんにちは、アメリカに留学してから約2ヶ月がたちました。現在カリフォルニア大学リバーサイド校のINTERNATIONAL EDUCATION PROGRAMS(1年間)に参加中の加藤です。約2ヶ月がたち、生活、気候、身体的にも徐々に慣れてきました。日々沢山の事から刺激されとても質の高い日々を過ごしています。本日はINTERNATIONAL EDUCATION PROGRAMS、学校生活、日常生活について記載させていただきます。どうぞ宜しくお願いします。

## 〈INTERNATIONAL EDUCATION PROGRAMS〉

はじめに、UCR の語学学校では、1 年間でこのプログラムが4回開催されています。私は現在春のプログラムに参加しています。春のプログラムは一日4時間✕10週で行われています。夏のプログラムは一日5時間✕8週で行われます。このプログラムの一番良いと思う点は授業以外の事がとても充実していることです。例えば、チューターというプログラムがあり、授業以外に週に1回✕1時間先生に一对一で英語を教えてもらうシステムです。チューターでは、自分が苦手なところから得意なところまで柔軟に勉強ができます。私は、このチューターを利用し実際に授業でわからなかった事やプレゼンで使う文章の添削などをして頂いています。その他にもスピーキングのスキルアップや発音について教えて頂いています。

続いて良いと思うことは、毎週週末にオプショントリップというプログラムが利用できることです。オプショントリップは強制ではないのですが、毎週週末に UCR が観光地に連れていってくれるというプログラムです。アメリカは車社会なので、観光地に行こうと思うと車が必要になってしまいます。しかしこのプログラムは、UCR がバスで連れて行ってくれるのでとても安全です。

プログラムに参加すると、より生きた英語に触れ合える良い機会になるので是非これから留学する方も参加してみてください。



### 〈学校生活〉

UCR の授業では、大学の講義とは異なり少人数制の授業です。なので分からないことがあったらすぐに先生に聞けます。しかしながら私は、最初どうやって分からない問題を聞いたらいいか分からずとても苦労しました。講義の内容は grammar・speaking・reading・writing の4つの項目があり1コマ1時間で行われています。大体1週間に2つのテストがあり2週間に1回のプレゼンがあります。私は最初全てをこなすのにとても苦労しましたが、今では自分が本当に理解しているのか試せる良い機会になっています。こちらの授業は毎日が刺激的でとても新鮮です。同じ学生でも、自分の回りは知識が豊富で日々たくさんのことを学んでいます。まだ滞在して2ヶ月なので自分の意見などを正確に述べるのは難しく苦労しています。



### 〈最近の出来事〉

イースター(4/16)を経験しました。日本には馴染みがないですが、アメリカではクリスマスと同じくらい大切にされている行事です。イースターは復活祭と呼ばれていて、昔イエス・キリストが十字架上で死んでから、三日目に復活したことから復活祭と呼ばれているそうです。実際に私のホームステイでは、サッカーボールくらいの豚肉を家族みんなで食べました。その後エッグチョコを皆んなで食べました。卵は復活する命を表しているそうです。アメリカの人は、祝日またイベントごとをとても大切にしていると感じました。

続いてガレッジセール (4/29)を経験しました。日本のフリーマーケットとは異なり地域一帯で開催され家の前で物を売るというものでした。普段話せない地域の方ともコミュニケーションがとれ自分の中で新しい体験になりました。

〈最後に〉

正直最初は自分の英語のレベルの低さに悩みましたが2ヶ月が経ち少しずつ慣れてきました。まだまだ英語面から精神面まで自分の不甲斐なさを感じることはありますが、日々諦めず努力していきたいと思います。

